

報道関係者各位

社会インフラや防災、エネルギーに関する最新動向を紹介する専門展示会を開催

「第 7 回 北海道 建設開発総合展 2026」

「第 7 回 北海道 災害リスク対策推進展 2026」

「第 4 回 北海道 エネルギー技術革新 EXPO 2026」

「第 2 回 北海道 インフラ検査・維持管理・更新展 2026」

「第 1 回 土木・建設 DX／システム／ツール展 2026」

2026 年 10 月 7 日（水）～8 日（木）、10:00～16:00（プレス受付 9:30～）

北海道札幌市、アクセスサッポロで！

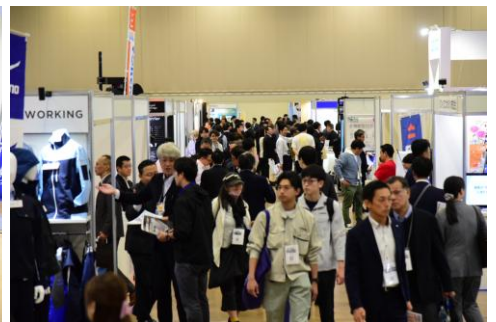
一般社団法人日本能率協会（JMA、会長:中村正己）は、2026 年 10 月 7 日（水）～8 日（木）の 2 日間、アクセスサッポロ（札幌市白石区）で、社会インフラや防災、エネルギー分野に関する最新動向を紹介する 5 つの上記専門展示会を開催します。

現在、建設現場での人材不足や高齢化などの課題が顕著になっています。
また、国内のインフラにおいては、構造物の老朽化が進んでおり、
災害という観点では近年増加するゲリラ豪雨、地震・台風などへの対策が喫緊の課題となっています。

本展示会は、こうした課題を解決するための最新技術やサービスを紹介し、
持続可能な街づくりと建設業の生産性向上を目指します。

単なる製品や技術の紹介にとどまらず、日本社会が直面する構造的・地域的な問題を解決するための
情報交流を促進する場を提供します。

出展者数は 202 社／278 ブース、来場予定者数は 4,500 名（同時開催展を含む）を見込んでいます。



【報道関係の方のお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 マーケティングコミュニケーション室 担当：平塚

TEL：03-3434-1377（土日、祝日を除く 9:00～17:00） E-mail：mkt-com@jma.or.jp

最新のインフラ・エネルギー技術（まちづくりから保守保全まで）



203：日本工営

「北海道をすみよく～あなたの地域をコンサルティングします～」をテーマに、防災、観光・まちづくり、維持管理、環境における先進技術・ソリューションを展示します。



205：三和エネルギー

新たな CO2 を排出しない軽油・重油の代替燃料である「バイオ燃料」をご紹介します。当日は「バイオ燃料の利用」と題し、各回 10 分ほどのセミナーを行います。



502：Liberaware

超狭小空間点検ドローン「IBIS2（アイビスツー）」は、屋内点検に特化しており、「狭くて・暗くて・危険」な環境を飛行し、これまで見るできなかったリスクを可視化します。



402：ミカサ商事

自治体・企業様向けに、再生可能エネルギーの活用や防災・BCP 対策（停電・寒冷地対策）に貢献する最新のエネルギーソリューションをご紹介します。

災害対策／防災／BCP 対策



303：大正製薬

リボタンゼリー長期保存用（清涼飲料水・ゼリー飲料）は水分とおにぎり 1 個分のエネルギー、そしてビタミン B 群を摂取できるゼリータイプの防災備蓄食です。あらゆる方が食べられる状況を想定し、28 品目のアレルギー物質を不使用でカフェインも含んでいません。また、ゼリー剤型でありながら 5 年以上の長期保存を実現しています。



307：メテックス

ボタンを押すだけの簡単作動！大海原の船舶警笛用、115dB の大音量警報音が、クマなどの害獣・暴漢を撃退！付属の空気ポンプで、簡単に素早く再充填可能。噴霧式と違い、向かい風や雨でも効果抜群。軽量コンパクトで携帯に便利です。

■ その他、出展製品はこちら！事前チェックでスムーズに取材いただけます！

<https://velsion.jp/hokkaido-2026/web-guide>

■ セミナー、コンテンツ（※一部抜粋）

本展示会では、出展者様と来場者様のビジネスマッチングを促進し、業界の発展に寄与するとともに、今後のビジネスに繋がる価値ある情報発信もいたします。

阪神・淡路大震災 被災経験 & 防災士資格を保有する 安田大サーカス、団長と、防災対策を楽しく学ぶ！



10/8(木) 12:30 ~ 13:15

自助への一歩。
防災士 安田大サーカス
団長安田の楽しい防災講演会

団長安田
安田大サーカス／防災士

* 土木学会継続教育 (CPD) プログラム単位取得が可能です (取得条件あり)

防災士の資格を持つ安田大サーカス 団長安田が、阪神・淡路大震災の被災経験や避難生活で役立つこと、今からでも間に合う防災対策についてお話しします。

■ 日時：10月8日（木）：12:30～13:15

■ 場所：主催者セミナー会場

<詳細>

<https://velsion.jp/hokkaido-2026/seminars>

インフラ開発・維持にむけた、国家方針を知る！

国土交通省 3 セッション！

国土交通省によるセミナーが3枠決定!!

講師	講演日	講演時間
国土交通省 大臣官房技術調査課 課長補佐 西上 康平	10月7日(水)	10:30～11:15
国土交通省 大臣官房技術調査課 課長補佐 内田 佳希	10月8日(木)	10:30～11:15
国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 観光・地域づくり事業調整官 坂田 享	10月8日(木)	14:30～15:15

政府の方針や最新の技術トレンドなどを知ることが出来ます!

※敬称略

持続的にインフラ整備・維持管理を遂行するべく、人材の確保や、生産性向上に向けた新技術の活用、老朽化対策など、国土交通省の最前線の取組をお伝えします。

■ 日時：（左）10月7日（水）：10:30～11:15
：（中）10月8日（木）：10:30～11:15
：（右）10月8日（木）：14:30～15:15

■ 場所：主催者セミナー会場

※予告なく講演者や内容に変更が生じる場合がございます。

<詳細>

<https://velsion.jp/hokkaido-2026/seminars>

◆ 講演・セミナーをご取材される際のお願い

取材される場合は、対象者の了解のもと行ってください。

講演に使用された投影パワーポイント、配付資料およびテキストなどの無断転載は固くお断りいたします。

講演内容を掲載する場合は、必ず講演者に許可を得てください。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

■開催概要

・名称:

「第7回 北海道 建設開発総合展 2026」

「第7回 北海道 災害リスク対策推進展 2026」

「第4回 北海道 エネルギー技術革新 EXPO 2026」

「第2回 北海道 インフラ検査・維持管理・更新展 2026」

「第1回 土木・建設 DX/システム/ツール展 2026」

・会期:2026年10月7日(水)～8日(木) 10:00～16:00

・会場:アクセスサッポロ(札幌市白石区流通センター4-3-55)

・主催:一般社団法人日本能率協会

・展示規模:202社/278ブース(予定・同時開催展含む)

・来場予定者数:4,500名 ※予定・同時開催展含む

・同時開催展:第9回 観光・ホテル・外食産業展 HOKKAIDO 2026

・入場登録料:無料

来場には(<https://www.jma-tradeshow.com/hcj/jp/registration.php>)より、
事前登録&来場者ハッジの発券・持参が必要。

本展示会に関連する業界関係者以外の方および16歳未満の方は入場不可。

取材申請について

1) 取材にあたっては、プレス登録が必要です。

円滑な入場手続きのため、下記 URL より、事前登録をお願いします(取材希望日前日 17 時まで)。

<https://www.jma.or.jp/press/>

注) プレス登録は、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、Web 媒体などの**取材／編集／報道に関わる方が対象**です。
報道機関の広告・営業部門、広告代理店、マーケティングリサーチ会社の方はご遠慮いただいております。
上記の方は、一般登録で入場いただけます。※4 ページ目をご覧ください。

2) 取材当日は、下記ご持参の上、プレス受付にて受付をお願いします。

・名刺 2 枚

・プレス受付:アクセスサッポロ・主催者室 B(開催時間:9:30～16:00)

※プレス登録いただいた方には、「プレスバッジ」「取材に際してのお願い」「会場案内図」をお渡しします。

■各種お問い合わせ先

【報道関係の方のお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 マーケティングコミュニケーション室 担当:平塚
TEL:03-3434-1377(土日、祝日を除く9:00～17:00) E-mail: mkt-com@jma.or.jp

【一般来場者についてのお問合せ先】

一般社団法人日本能率協会 来場者ヘルプデスク
TEL:03-6809-2707(土日、祝日を除く9:30～18:00) E-mail: helpdesk@k3c.or.jp

【展示会についてのお問合せ先】

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター 担当:田中
TEL:03-3434-3453(土日、祝日を除く9:00～17:00)
E-mail: haftp@jma.or.jp